

まちづくり市民アンケートについて

<概要>



2018/ 2 /23 西脇市次世代創生課

(1) まちづくり市民アンケートの概要

- 市民の生活実感や日常生活の行動を把握することにより、現行の総合計画の進捗状況を確認することを目的として、毎年度アンケート調査を実施

■ 対象者

- 平成29年11月現在、住民登録を有する15歳以上の者1,000人を無作為抽出

■ 調査時期・方法

- 平成29年12月
(平成30年1月10日返送分までを有効回答)
- 郵送により配布・回収

■ 配布数・回収数・回収率

- 配布数 1,000件
- 回収数 420件
- 回収率 42.0%

西脇市まちづくり市民アンケート
あなたの声をお聞かせください



まちづくり市民アンケート 回答のお願い

市民のみなさまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では、より暮らしやすい西脇市を目指し、平成25年3月に、平成30年度までのまちづくりの指針となる「西脇市総合計画・後期基本計画」を策定し、『いのちいきいき 自然きらきら 共生のまち にしわか』の実現に向けた取組を進めています。

このアンケートは、市民のみなさまが日頃生活で感じておられることをお聞きすることで、市の取組を評価・検証し、改善につなげていくために実施するものです。

この調査にご協力いただきます方は、市内にお住まいの15歳以上（高校1年生相当年齢以上）の方の中から、1,000人を無作為抽出で選ばせていただきました。なお、ご回答内容は、統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に利用することはありません。

大変お忙しいとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成29年12月

西脇市長 片山 泰三

< 問合せ先 >
西脇市都市経営部次世代創生課
TEL : 0795-22-3111 (内線 396) FAX : 0795-22-1014
MAIL : nousei@city.nishiwaki.lg.jp

(2) まちづくり市民アンケートの結果概況

- 平成24年度の調査結果（基準値）と、平成29年度の調査結果（現状値）を比較すると…
(※現行総合計画のまちづくり指標該当分)

➡ 46調査項目中 28調査項目で数値が望ましい方向へ推移

調査項目	基準値	現状値	差異
救急救命講習などに参加し、AED（自動体外式除細動器）を適正に使用することができる	24.9%	37.1%	12.2%
豊かな自然や伝統文化などの地域資源を生かした取組が進み、交流が活発になってきている	25.0%	35.7%	10.7%
小・中学校では、子どもたちが学習する教育環境が充実している	44.4%	51.0%	6.6%
「男は仕事、女は家庭」という男女の固定的な役割に同意しない	64.1%	70.2%	6.1%
犯罪や交通事故消費者被害に不安を感じることなく、暮らすことができる	42.8%	48.3%	5.5%
行政だけでなく、市民や地域と協働でまちづくりが行われている	40.2%	45.5%	5.3%

(2) まちづくり市民アンケートの結果概況

- 平成24年度の調査結果（基準値）と、平成29年度の調査結果（現状値）を比較すると…
(※現行総合計画のまちづくり指標該当分)

➡ 46調査項目中 18調査項目で数値が望ましくない方向へ推移

調査項目	基準値	現状値	差異
住んでいる地域に愛着を感じる	73.2%	66.2%	▲7.0%
西脇市に住み続けたい	70.7%	65.2%	▲5.5%
マイバックの持参や再利用が可能な環境に配慮した商品を購入している	74.3%	70.2%	▲4.1%
まちなみや景観が整っている	40.9%	37.4%	▲3.5%
省エネや省資源などに心がけ、地球環境にやさしい生活をしている	68.9%	65.5%	▲3.4%
自分たちの生命・財産は、自分たちで守っていくべきである	92.8%	89.8%	▲3.0%

(3) 分野別アンケート結果（健康・子育て・福祉）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
地域住民がともに支え合い、助け合って暮らしていると感じる市民の割合	67.4	65.0	63.7	64.7	67.2	66.4	-1.0
地域福祉に関する活動に参加した市民の割合（過去1年間）	41.4	41.5	43.6	37.3	35.8	39.8	-1.6
困った時に、身近に相談できる人がいる市民の割合	71.2	69.8	71.1	69.8	75.7	73.1	1.9
医療体制が整い、傷病になっても安心して暮らすことができると感じる市民の割合	57.9	65.2	63.1	56.9	60.1	58.1	0.2
かかりつけ医を持つ市民の割合	72.5	70.4	74.1	71.8	75.1	75.0	2.5
日頃から健康に暮らしている市民の割合	84.0	85.8	81.7	83.9	86.1	85.0	1.0
健康づくりのために何らかの活動・取組を行っている市民の割合	47.6	46.6	48.4	43.7	40.6	46.2	-1.4
規則正しい食生活をしている市民の割合	75.2	77.7	77.7	78.4	75.1	74.0	-1.2
住んでいる地域で子どもたちが健やかに育っていると感じる市民の割合	75.4	75.3	72.9	74.1	77.9	77.1	1.7
高齢者が安心して暮らすことができると感じる市民の割合	51.2	53.8	52.4	49.8	49.7	48.3	-2.9
障害がある人となない人が、互いに理解し、尊重し合っていると感じている市民の割合	36.8	39.3	38.6	38.2	38.0	37.1	0.3

- 「かかりつけ医を持つ市民の割合」は高くなっている一方で、「高齢者が安心して暮らすことができると感じる市民の割合」は低下傾向が続いている。

(3) 分野別アンケート結果（産業・経済）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
市民が参加する交流イベントは楽しく、充実していると感じる市民の割合	48.4	52.0	50.6	48.8	48.8	51.4	3.0
地域資源を生かした取組が進み、交流が活発になってきていると感じる市民の割合	25.0	36.4	34.7	30.0	36.7	35.7	10.7
地元農産物・畜産物を意識して購入する市民の割合	45.9	47.8	50.8	51.4	52.5	44.3	-1.6
働く場が充実していると感じる市民の割合	16.8	17.8	15.5	16.9	20.8	19.5	2.7

- 近年、より重点的に取組を進めている観光・交流関連の指標値は上昇
- 「働く場が充実していると感じる市民の割合」は、基準値を上回っているものの、依然として低い水準にとどまっている。

(3) 分野別アンケート結果（教育・文化・スポーツ）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
小・中学校では、子どもたちが学習する教育環境が充実していると感じる市民の割合	44.4	49.8	51.4	50.6	51.6	51.0	6.6
子どもたちの教育に、地域・家庭・学校が連携して取り組んでいると感じる市民の割合	44.0	49.0	47.6	47.6	49.0	47.1	3.1
自発的な学習、サークル活動・講座など生涯学習活動をしている市民の割合（過去1年間）	33.1	33.0	31.3	29.8	31.0	36.2	3.1
文化・芸術活動を行った市民の割合（過去1年間）	39.2	40.9	37.5	43.5	42.3	43.6	4.4
スポーツ・レクリエーション活動を行った市民の割合（過去1年間）	43.3	46.2	42.4	45.5	38.8	42.4	-0.9
全ての人の人権が尊重されていると感じる市民の割合	36.3	38.3	38.0	38.4	41.2	40.0	3.7
「男は仕事・女は家庭」という男女の固定的な役割に同意しない市民の割合	64.1	68.4	65.7	70.2	72.5	70.2	6.1

- 「教育」に係る指標値は、学校施設等の改修やみらいへの整備により、上昇
- 「人権」に係る指標値は、上昇傾向

(3) 分野別アンケート結果（生活安全・安心）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
A E Dを適正に使用できる市民の割合	24.9	27.5	26.7	30.2	31.7	37.1	12.2
災害に強いまちになってきたと感じる市民の割合	44.6	55.7	45.4	46.9	43.4	44.5	-0.1
自分たちの生命や財産は自分たちで守るという意識を持つ市民の割合	92.8	92.1	92.6	93.3	93.9	89.8	-3.0
犯罪や交通事故、消費者被害などに不安なく暮らすことができると感じる市民の割合	42.8	46.4	45.6	46.7	44.7	48.3	5.5
消費生活の被害・トラブルに巻き込まれた市民の割合（過去1年間）	3.6	5.3	2.2	2.9	5.9	5.2	1.6

- 「AEDを適正にしようできる市民の割合」は継続的な取り組みにより、年々上昇
- 犯罪、事故などの不安についても軽減されている傾向
- 高齢化の進行の影響もあるのか、「自分たちの生命や財産は自分たちで守るという意識を持つ市民の割合」は、依然として高水準にあるものの、9割を下回った。

(3) 分野別アンケート結果（都市基盤・生活環境）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
市内の道路は快適・安全に通行できると感じる市民の割合	42.5	45.7	46.2	43.9	42.3	44.8	2.3
市内外への移動に公共交通を利用している市民の割合（過去1年間）	42.6	42.1	41.8	41.4	41.2	43.6	1.0
買物や通院・通学の移動に困っている市民の割合	33.5	32.2	38.8	37.3	34.7	36.4	2.9
快適な居住環境が整っていると感じる市民の割合	55.1	59.7	54.8	57.8	56.0	56.7	1.6
市内で快適にインターネットが利用できると感じる市民の割合	34.2	38.7	37.8	37.3	44.5	37.4	3.2
西脇市に住み続けたいと思う市民の割合	70.7	67.6	67.3	67.8	63.3	65.2	-5.5
まちなみ・景観が整っていると感じる市民の割合	40.9	45.3	43.4	43.5	41.0	37.4	-3.5

- 「公共交通」を利用する者は微増しているが、移動手段に困っている市民の割合も微増している。
- 「西脇市に住み続けたいと思う市民の割合」が低下傾向にある。

(3) 分野別アンケート結果（自然・環境共生）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
マイバッグの持参や再利用可能な商品の購入など環境に配慮した行動をしている市民の割合	74.3	71.1	75.7	72.4	75.3	70.2	-4.1
住んでいる地域が清潔できれいなまちであると感じている市民の割合	61.3	63.4	63.3	67.5	66.8	66.4	5.1
日頃から省エネや省資源など地球環境に心掛けた生活をしている市民の割合	68.9	68.2	72.3	61.2	67.5	65.5	-3.4

- 市民の3分の2は、地域が清潔でキレイと感じている。
- 省エネ、省資源など環境保全に関する指標値は、平成29年度では悪化

(3) 分野別アンケート結果（地域自治・行政経営）

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
市政に関心を持つ市民の割合	68.1	68.8	68.3	68.2	71.6	70.2	2.1
行政だけでなく、市民や地域と協働でまちづくりが行われていると感じる市民の割合	40.2	49.8	45.8	45.7	44.7	45.5	5.3
住んでいる地域に愛着を感じる市民の割合	73.2	66.2	70.1	70.2	69.4	66.2	-7.0
市政情報がわかりやすく提供されていると感じる市民の割合	48.0	53.2	52.4	48.0	48.6	45.7	-2.3
地域でのまちづくり活動に参加したことがある市民の割合（過去1年間）	57.5	54.7	55.8	54.7	54.9	59.3	1.8

アンケート項目	H24 基準値	H25	H26	H27	H28	H29 現状値	増減 H24-29
市民の意向が市政に反映されていると感じている市民の割合	15.1	19.8	22.3	21.4	20.0	16.2	1.1
西脇市の行政サービスに満足している市民の割合	36.8	36.6	37.8	36.9	35.1	35.0	-1.8
市職員は市民の声に耳を傾け、熱心に仕事に取り組んでいると思う市民の割合	29.7	36.0	38.0	36.3	31.9	34.8	5.1
市役所の窓口サービスは利用しやすいと感じる市民の割合	52.4	54.5	59.4	50.8	51.4	53.6	1.2

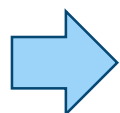
- 「住んでいる地域に愛着を感じる市民の割合」は低下傾向にある。
- 行政経営に関する項目は、上昇も見られるものの、依然して低水準にとどまっている。

第2回総合計画審議会

参画と協働の実践、まちづくり人材の確保の困難さについて意見

<発言概要>

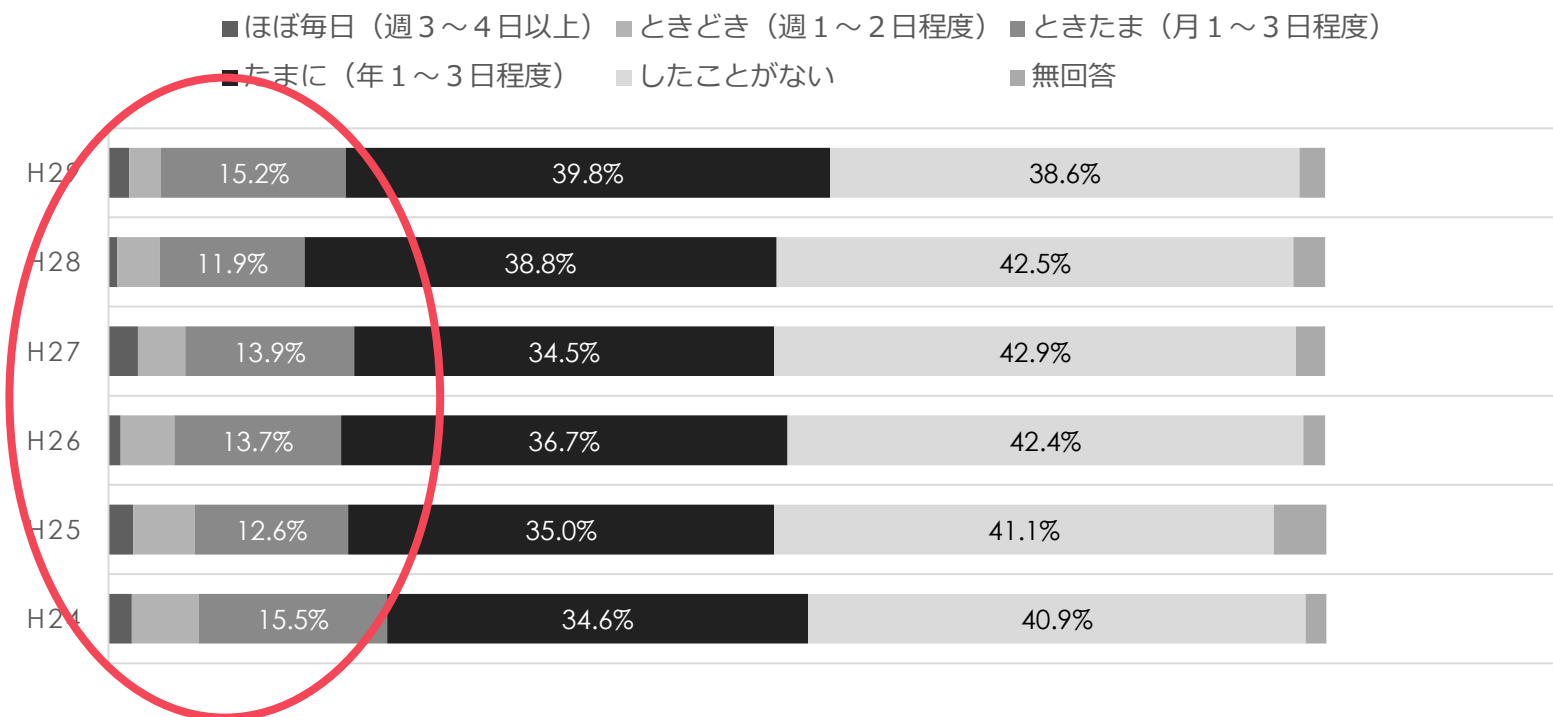
- 町内会やPTAでも役員を嫌がり、断る人が多い。結果として町内会でも役員が年長者ばかりとなっている。
- 各地区区長のなり手がいなくなっており、またすぐに辞める。
- ボランティアは必要だがやる人は少ないのと同じく、区長は必要だが自分はやりたくないと思込みする人が多い。
- 老人クラブ連合会でも役員のなり手がいない。
- 働いている人が多い中、どのようにリーダーを育てるかが課題。リーダー育成のための研修などを実施しないと、区長任せ、委員任せになってしまう



まちづくり市民アンケートで追加調査を実施

(4) 参画と協働のまちづくりについて

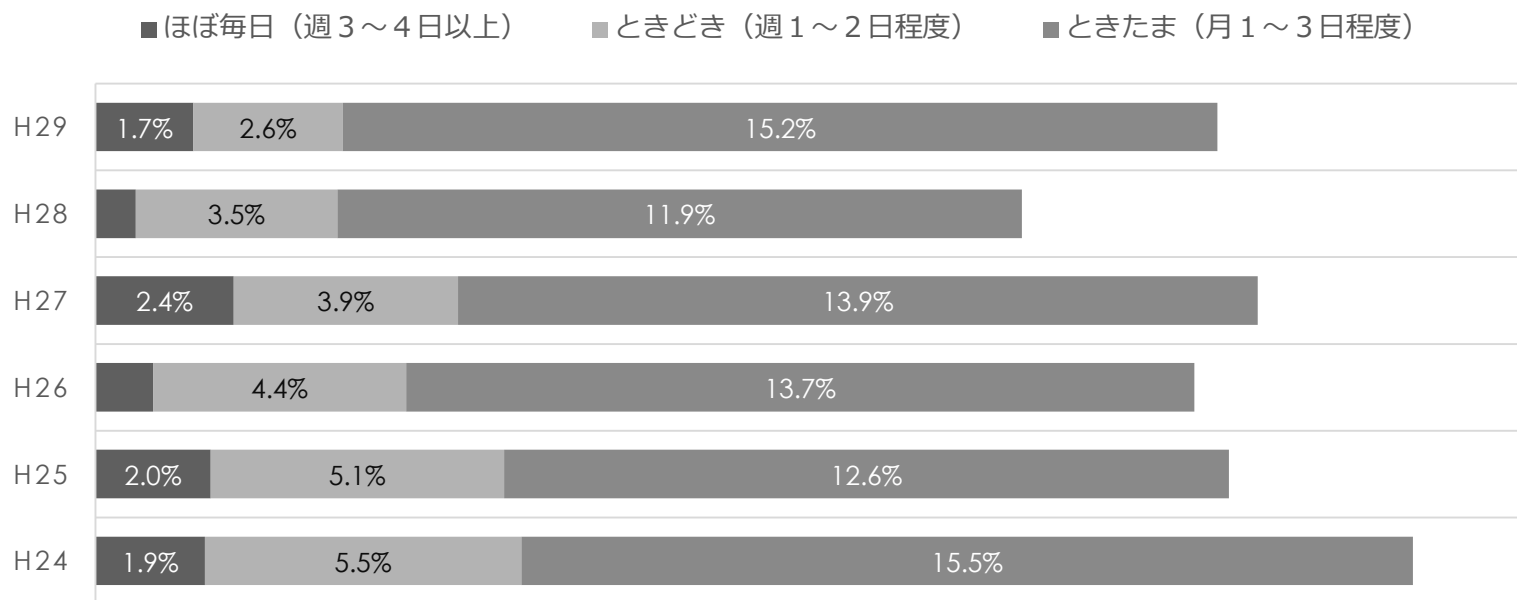
- 過去1年間に、地域でのまちづくり活動（自治会行事や子ども会活動など）に参加したことがある人の割合



- 過去1年間に、まちづくり活動に参加したことがある人の割合（“たまたま”以上）は、大きな変化はなし（または微増傾向）

(4) 参画と協働のまちづくりについて

- 過去1年間に、地域でのまちづくり活動（自治会行事や子ども会活動など）に参加したことがある人の割合
⇒ “ときたま”以上の頻度の推移

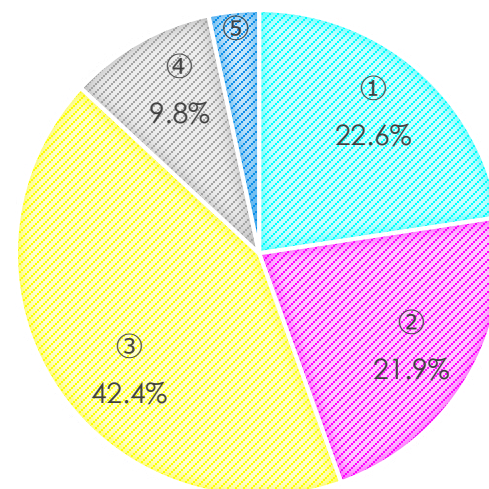


- “ときどき”の頻度の層が減少傾向
- “ときたま”以上全体では、減少傾向 ⇒ 活動の低頻度化？

(4) 参画と協働のまちづくりについて

● あなたは、地域活動（自治組織や子ども会、まちづくり団体など）に参加していますか。（1つに○）

- 参加・活動している人は、全体の**2割強**
- イベント・行事に参加している人は、全体の**2割強**
- 活動の必要性は感じているが、参加に消極的な人は、全体の**4割強**
- 無関心層は、**1割**



<参考（参加・活動している割合）>

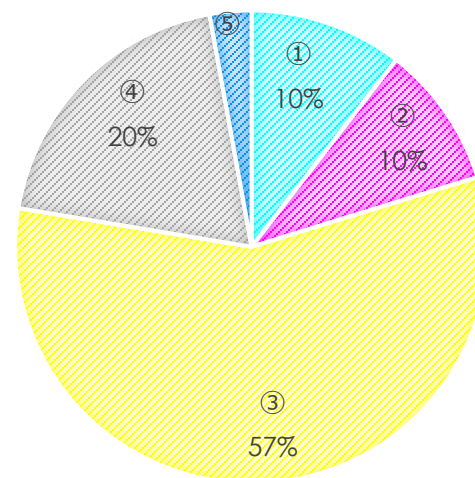
- 女性より男性の方が、10%高い。
- 30歳代と60歳代で、比較的高くなっている。
- 芳田地区・津万地区で、他の地区よりやや高くなっている。

- ① 団体に参加して、活動している
- ② 団体には参加していないが、イベント・行事などには参加している
- ③ 必要だと思うが、特に参加・活動していない
- ④ 参加するつもりはないし、活動していない
- ⑤ その他・不明・無回答

(4) 参画と協働のまちづくりについて

● あなたは、公益的な活動（NPO法人やボランティア団体など）に参加していますか。（1つに○）

- 参加・活動している人は、全体の**1割**
- イベント・行事に参加している人は、全体の**1割**
- 活動の必要性は感じているが、参加に消極的な人は、全体の**6割弱**
- 無関心層は、**2割**



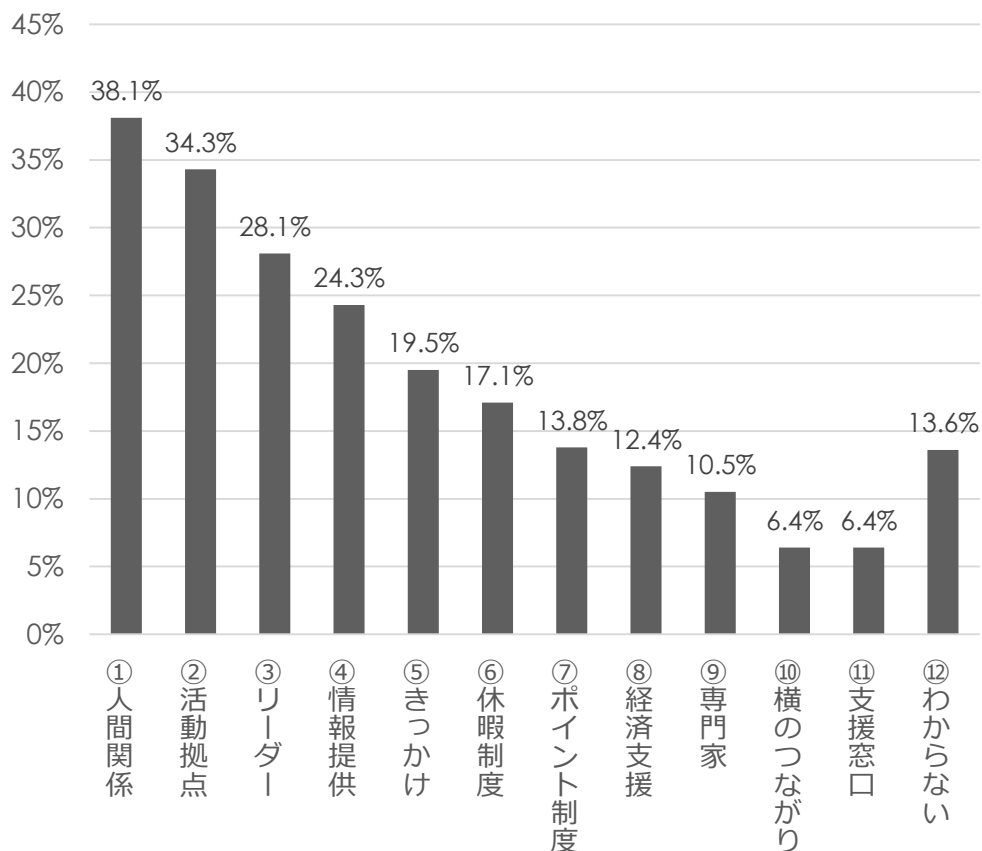
<参考（参加・活動している割合）>

- 女性より男性の方が、やや高い。
- 60歳代が最も高く、次いで70歳以上、50歳代が多く、高齢層ほど高い。
- 自営業者等が最も高く、会社員等の倍以上となっている。
- 芳田地区・比延地区で、やや高い。

- ① 団体に参加して、活動している
- ② 団体には参加していないが、イベント・行事などには参加している
- ③ 必要だと思うが、特に参加・活動していない
- ④ 参加するつもりはないし、活動していない
- ⑤ その他・不明・無回答

(4) 参画と協働のまちづくりについて

- あなたは、地域活動や公益的な活動を活発にしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで○）



- ① 参加を誘い合える地域の関係づくり
- ② 身近で利用しやすい活動拠点の整備
- ③ 活動を引っ張るリーダーの育成・支援
- ④ まちづくり団体やボランティア団体など、団体の活動情報の提供
- ⑤ 入門講座や参加体験など、参加に向けたきっかけづくり
- ⑥ 企業・職場などにおけるボランティア休暇制度の導入
- ⑦ ボランティアポイントなど、参加意欲を高める制度づくり
- ⑧ 活動団体に対する経済的な支援（団体設立補助・運営補助など）
- ⑨ 活動を応援したり、指導・助言できる専門家の派遣
- ⑩ まちづくり団体とNPO法人など、異なる団体間のつながり・連携
- ⑪ ボランティア団体やNPO法人などの立上げを支援する窓口・組織の設置
- ⑫ わからない

西脇市まちづくり市民アンケート

あなたの声をお聞かせください



まちづくり市民アンケート 回答のお願い

市民のみなさまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では、より暮らしやすい西脇市を目指し、平成25年3月に、平成30年度までのまちづくりの指針となる「西脇市総合計画・後期基本計画」を策定し、『いのちいきいき 自然きらきら 共生のまち にしわき』の実現に向けた取組を進めています。

このアンケートは、市民のみなさまが日頃生活で感じておられることをお聞きすることで、市の取組を評価・検証し、改善につなげていくために実施するものです。

この調査にご協力いただきます方は、市内にお住まいの15歳以上（高校1年生相当年齢以上）の方の中から、1,000人を無作為抽出で選ばせていただきました。なお、ご回答内容は、統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に利用することはありません。

大変お忙しいとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成29年12月

西脇市長 片山 象三

< 問合せ先 >

西脇市都市経営部次世代創生課

TEL : 0795-22-3111 (内線 396) FAX : 0795-22-1014


MAIL : sousei@city.nishiwaki.lg.jp

アンケートのご記入に当たって

- 1 このアンケートのご回答は、**封筒の宛名ご本人（答えられない場合は、ご家族の方）** にお願ひします。
- 2 ご回答は、特に指定のない場合は設問ごとに当てはまるものの**番号に○印**をつけていただくようになっています。また、「その他」に当てはまる場合は、その内容を（ ）内に具体的にご記入ください。
- 3 ご記入いただきましたアンケート票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らず、平成29年12月25日（月）まで**に投函ください。
- 4 返信用封筒についているバーコードは、郵便料金の支払いのためのものであり、すべての封筒に同じものを印刷しています。個人を特定するものではありません。
- 5 ご回答内容につきましては、すべて統計的に処理しますので、プライバシーに関わる内容が公表されることは、一切ありません。

< アンケートの目的をもう少し詳しく説明します！ >

「西脇市総合計画」では、政策を進めることによる成果を評価するため、「まちづくり指標」を設定しています。「まちづくり指標」の一部は、市民のみなさまの生活実感を基準としており、今回のアンケートはこの現状値などを調査するためのものです。

指 標 名	現状値	平成30年度における方向性
西脇市に住み続けたいと思う市民の割合	70.7%	

【まちづくり指標の事例】

このアンケートで質問する内容です

この数値を今回調査します

政策展開により、市がめざす方向性です

***** 次のページから設問がはじまります。ご回答ください。 *****

問1. 西脇市の政策やあなたの日常生活についておたずねします

(1) あなたは、西脇市に対して、また西脇市で生活する中で、次の項目についてどのように感じていますか。次の各項目に対して、当てはまる番号に 1 から 5 をつけてください。

質 問	そう思う	やや思う	あまり 思わない	まったく 思わない	わから ない
1) 住んでいる地域では、住民がともに 支え合い、助け合って暮らしている	1	2	3	4	5
2) 困った時に、身近に相談できる人が いる	1	2	3	4	5
3) 医療体制が整い、傷病になっても安 心して暮らすことができる	1	2	3	4	5
4) 日頃から健康に暮らしている	1	2	3	4	5
5) 住んでいる地域では、子どもたちが 健やかに育っている	1	2	3	4	5
6) 高齢者が安心して暮らすことができ る	1	2	3	4	5
7) 障害のある人とない人が、互いに理 解し、尊重し合っている	1	2	3	4	5
8) 市民が参加する交流イベント（まつ りなど）は楽しく、充実している	1	2	3	4	5
9) 豊かな自然や伝統文化などの地域資 源を生かした取組が進み、交流が活 発になってきている	1	2	3	4	5
10) 働く場は充実している	1	2	3	4	5
11) 小・中学校では、子どもたちが学習 する教育環境が充実している	1	2	3	4	5
12) 子どもたちの教育に、地域・家庭・ 学校が連携して取り組んでいる	1	2	3	4	5
13) すべての人の人権が尊重されている	1	2	3	4	5
14) 「男は仕事、女は家庭」という男女 の固定的な役割に同意しない	1	2	3	4	5
15) 災害に強いまちになってきている	1	2	3	4	5

質 問	そう思う	やや思う	あまり 思わない	まったく 思わない	わから ない
16) 自分たちの生命・財産は、自分たちで守っていくべきである	1	2	3	4	5
17) 犯罪や交通事故、消費者被害に不安を感じることなく、暮らすことができる	1	2	3	4	5
18) 市内の道路は安全・快適に通行できる	1	2	3	4	5
19) 買物や通院・通学のための移動に困っている	1	2	3	4	5
20) 快適な居住環境が整っている	1	2	3	4	5
21) 市内では、快適にインターネットが利用できる	1	2	3	4	5
22) 西脇市に住み続けたい	1	2	3	4	5
23) まちなみや景観が整っている	1	2	3	4	5
24) 住んでいる地域は、清潔できれいなまちである	1	2	3	4	5
25) 行政だけでなく、市民や地域と協働でまちづくりが行われている	1	2	3	4	5
26) 住んでいる地域に愛着を感じる	1	2	3	4	5
27) 市政情報がわかりやすく提供されている	1	2	3	4	5
28) 市民の意向が市政に反映されている	1	2	3	4	5
29) 総合的に、西脇市の行政サービスに満足している	1	2	3	4	5
30) 市の職員は、市民の声に耳を傾け、熱心に仕事に取り組んでいる	1	2	3	4	5
31) 市役所の窓口サービスは利用しやすい	1	2	3	4	5
32) 西脇市は暮らしやすいまちである	1	2	3	4	5

(2) あなたは、次の活動をどの程度行っていますか。次の各項目に対して、当てはまる番号に 1 つ 0 をつけてください。

質 問	している	して いない	わから ない
1) 医療機関では、適正な受診（軽症で夜間・休日に受診しない、まずはかかりつけ医に行くなど）をしている	1	2	3
2) 健康づくりのために、日頃から何らかの活動・取組（ウォーキングや体操など）をしている	1	2	3
3) 規則正しい食生活をしている	1	2	3
4) 地元（西脇市や北播磨地域）でとれた農産物・畜産物を意識して購入している	1	2	3
5) マイバッグの持参や再利用が可能な環境に配慮した商品を購入している	1	2	3
6) 省エネや省資源などに心がけ、地球環境にやさしい生活をしている	1	2	3

質 問	ほぼ毎日 (週3~4 日以上)	ときどき (週1~2 日程度)	ときたま (月1~3 日程度)	たまに (年1~3 日程度)	したこと がない
7) 過去1年間に、地域福祉に関する活動（ひとり暮らし高齢者への声かけなど）に取り組んだことがある	1	2	3	4	5
8) 過去1年間に、生涯学習活動（自発的な学習、サークル活動や講座の参加など）をしたことがある	1	2	3	4	5
9) 過去1年間に、文化・芸術活動（音楽鑑賞や美術品の創作など）をしたことがある	1	2	3	4	5
10) 過去1年間に、スポーツ・レクリエーション活動をしたことがある	1	2	3	4	5
11) 過去1年間に、市内外への移動に公共交通（路線バス・鉄道など）を利用したことがある	1	2	3	4	5
12) 過去1年間に、地域でのまちづくり活動（自治会行事や子ども会活動など）に参加したことがある	1	2	3	4	5

(3) 次の質問について、当てはまる番号に 1 つ O をつけてください。

- 1) あなたは、いざというとき近くに安心しててもらえる医者・医療施設（かかりつけ医など）がありますか。

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

- 2) あなたは、救急救命講習などに参加し、AED（自動体外式除細動器）を適正に使用することができますか。

1. できる	2. できない	3. わからない
--------	---------	----------

- 3) あなたは、過去1年間に消費生活に関する被害やトラブル（悪質なセールスなど）に、実際に巻き込まれたことがありますか。

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

- 4) あなたが住んでいる地域の周辺（地区）では、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると思いますか。

1. 感じる	2. どちらでもない	3. 感じない	4. わからない
--------	------------	---------	----------

- 5) あなたは、市政に対して、関心を持って参画（意見を言ったり、説明会や懇談会に参加するなど）していますか。

1. 関心を持って参画している	2. 関心は持っているが、参画していない
3. 関心がない	4. わからない

- 6) あなたは、西脇市自治基本条例について、どの程度知っていますか。

※自治基本条例は、市民のみなさんが主役になってまちづくりを進めるための基本的な考え方やルールを定めたもので、西脇市の自治の基本規範となるものです。
平成25年4月から施行されました。

1. 内容をよく知っている	2. 内容を読んだことがある
3. 名称を聞いた（見た）ことがある	4. まったく聞いたことがない

7) あなたは、家族とのコミュニケーションがとれていますか。
(電話などを含み、家族との同居・別居を問いません。)

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. とれている | 2. まあとれている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりとれていない | 5. とれていない | |

8) 平日1日あたりで、家族で話をする時間はおよそどのくらいですか。

約 _____ 時間 _____ 分	※具体的に記入
--------------------	---------

9) あなたは、災害時の避難所と避難方法を知っていますか。

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1. 知っている | 2. まあ知っている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり知らない | 5. 知らない | |

10) あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか。

- | | | |
|-------------|-----------|--------------|
| 1. している | 2. まあしている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりしていない | 5. していない | |

11) 住んでいる地域(自治会や町内会など)で、異なる世代の人とつきあいがありますか。

- | | | |
|----------|---------|--------------|
| 1. ある | 2. まあある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりない | 5. ない | |

12) 住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

13) 住んでいる地域では、住民による登下校時の見守り、パトロールや街灯整備などの安全・安心を守る取組が行われていると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

14) あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。

- | | | |
|----------|---------|--------------|
| 1. ある | 2. まあある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりない | 5. ない | |

15) あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1. 満足 | 2. まあ満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

16) あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 1. 不安を感じない | 2. あまり不安を感じない | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不安を感じる | 5. 不安を感じる | |

問 2. まちづくりへの参加についておたずねします

◆ 次の質問について、当てはまる番号に 1つ ○ をつけてください。

1) あなたは、地域活動（自治組織や子ども会、まちづくり団体など）に参加していますか。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 団体に参加して、活動している | |
| 2. 団体には参加していないが、イベント・行事などには参加している | |
| 3. 必要だと思うが、特に参加・活動していない | |
| 4. 参加するつもりはないし、活動していない | |
| 5. その他（具体的に： _____） | |

2) あなたは、公益的な活動（NPO 法人やボランティア団体など）に参加していますか。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 団体に参加して、活動している | |
| 2. 団体には参加していないが、イベント・行事などには参加している | |
| 3. 必要だと思うが、特に参加・活動していない | |
| 4. 参加するつもりはないし、活動していない | |
| 5. その他（具体的に： _____） | |

◆ 次の質問について、当てはまる番号に 3つまで ○ をつけてください。

3) あなたは、地域活動や公益的な活動を活発にしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。

1. まちづくり団体やボランティア団体など、団体の活動情報の提供
2. 入門講座や参加体験など、参加に向けたきっかけづくり
3. 参加を誘い合える地域の関係づくり
4. 身近で利用しやすい活動拠点の整備
5. 活動団体に対する経済的な支援（団体設立補助・運営補助など）
6. ボランティア団体やNPO 法人などの立上げを支援する窓口・組織の設置
7. 活動を引っ張るリーダーの育成・支援
8. 活動を応援したり、指導・助言できる専門家の派遣
9. まちづくり団体とNPO 法人など、異なる団体間のつながり・連携
10. ボランティアポイントなど、参加意欲を高める制度づくり
11. 企業・職場などにおけるボランティア休暇制度の導入
12. その他（具体的に： _____)
13. わからない

問3. 自由意見

ご意見やご要望がございましたら、お聞かせください。

【例】・西脇市のまちづくりに対するお考えや市に望むこと。

・西脇市における課題とその課題解決のためのアイデア・提案

・あなたが日常生活で不安に思っていること。 _____ など

※記載内容が市の施策として必ず実施されるわけではありませんので、ご了承ください。

問 4. 最後にあなた自身のことについておたずねします。

次の各項目のうち、該当する番号に1つ ○ をつけてください。

性 別	1. 男性 2. 女性	「性別」欄の 記入もれ 注意!												
年 齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上													
職 業	1. 勤め人（会社員・公務員など） 2. 経営者・自営業 3. パートタイマー・アルバイト 4. 家事（主婦・主夫など） 5. 学生 6. 年金生活 7. 無職（3～6以外の方） 8. その他（ ）													
お住まいの地区	<p>●お住まいの地区に該当する番号に ○ をつけてください。 地区がわからない場合は、町名を記入してください。</p> <p>「西脇市」在住と「西脇地区」在住の勘違いに注意!</p> <p>【地区名一覧】</p> <table data-bbox="558 1220 1404 1534"> <tr> <td>1. 津万地区</td> <td>2. 日野地区</td> </tr> <tr> <td>3. 重春地区</td> <td>4. 野村地区</td> </tr> <tr> <td>5. 比延地区</td> <td>6. 芳田地区</td> </tr> <tr> <td>7. 西脇地区</td> <td>8. 黒田庄地区</td> </tr> <tr> <td colspan="2">9. わからない → お住まいの町名（ ）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10. 市外に居住（大学生・単身赴任など）</td> </tr> </table>		1. 津万地区	2. 日野地区	3. 重春地区	4. 野村地区	5. 比延地区	6. 芳田地区	7. 西脇地区	8. 黒田庄地区	9. わからない → お住まいの町名（ ）		10. 市外に居住（大学生・単身赴任など）	
1. 津万地区	2. 日野地区													
3. 重春地区	4. 野村地区													
5. 比延地区	6. 芳田地区													
7. 西脇地区	8. 黒田庄地区													
9. わからない → お住まいの町名（ ）														
10. 市外に居住（大学生・単身赴任など）														
世 帯 構 成	1. 単身（あなた1人） 2. 夫婦世帯 3. 親・子ども（20歳未満）の二世帯世帯 4. 親・子ども（20歳以上）の二世帯世帯 5. 三世帯世帯 6. その他（ ）													
通 勤 ・ 通 学 先	1. 市内 2. 市外 3. 通勤・通学はしていない													

以上でアンケート調査は終了です。長時間にわたりご協力いただきありがとうございました。
平成29年12月25日（月）までに、返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。